

■略歴■

矢橋 昇 (やはしのぼる)

1935年(昭和10年)生れ、岐阜県出身

評論家(交通、教育、社会性、コミュニケーション分野)

矢橋公共マナー育成塾 主宰

日本交通心理学会会員(名誉会員)

日本交通心理士会会員(主幹交通心理士)

日本文芸家クラブ会員

社団法人 愛知県指定自動車教習所協会 顧問

OSCN じてんしゃスクール特任顧問

社会報道分野の放送ジャーナリスト(東海ラジオ放送)として、約28年間、主として教育問題、交通安全問題と取り組んだ後、1986年から、独立して、社会的スキルとしての交通行動やコミュニケーション等の社会的マナーの研究・評論と教育活動に従事。

長年に亘って、愛知県をはじめとする各県の指定自動車教習所指導員法定講習、及び、愛知・岐阜・三重各県、東京都などの安全運転管理者講習の講師を担当する他、行政や公的機関の各種委員会、懇談会等の委員を務めてきた。最近では、小学校での交通マナー授業の実践活動にも取り組んでいる。

社団法人全日本指定自動車教習所協会連合会理事、日本自動車連盟中部本部交通問題担当嘱託、愛知学院大学や名古屋女子大学など、大学や短大、専門学校などの講師も務めた。

主な著書には、交通安全随想「交通を通して社会が見える」(中日出版社)

交通安全ショートショート「GIVE WAY」(中日出版社)

交通安全の視点と伝え方 (ヨットプランニング)

親の心子知らず 運転術向上委員会(JAF出版)

ようこそ高齢ドライバー (啓正社)

交通安全絵本「全6巻」 (人間社)

この一冊で「敬語」がわかる (三笠書房知的生きかた文庫)

感じのいい敬語が話せる本 (三笠書房知的生きかた文庫)

「話す力」を鍛える本 (三笠書房知的生きかた文庫)

日本語雑学 (三笠書房知的生きかた文庫)

などがある。

(2015年4月現在)